大體以上ノ様ナ形態ヲ呈シテキルガ、之ハ *Trifolium* ニ屬スベキ植物デアリナガラ、ソノ外觀ハ如何ニモ異屬 *Medicago* ノモノラシイ姿ヲシテキル變リ者デアル。

コノ者ハ勿論、近來ノ舶來植物ニ違ヒナイガ、試ニ手近カナ書物デ當タツテミタトコロデハ大體 *Trifolium minus* SMITH ニ該當スルモノノ様デアル。*T. minus* ハ歐洲ノ原産デ、英國邊デ Lesser Clover トカ或ハ Lesser Trefoil トカ言ハレテキルモノデアルガ、我國ヘハ如何ナル經過ヲ辿ツテ入リ來ツタモノカハ不明デアル。尙此者ニハ未ダ和名ガ無イ様デアルカラ、新ニこめつぶつめくさト呼ブ事ニシタ。ソレハ此草ガこめつぶうまごやしニヨク似テキル上ニ其花ガ米粒ノ様ニ細小デアルト云フ譯カラデアル。（檜山庫三）

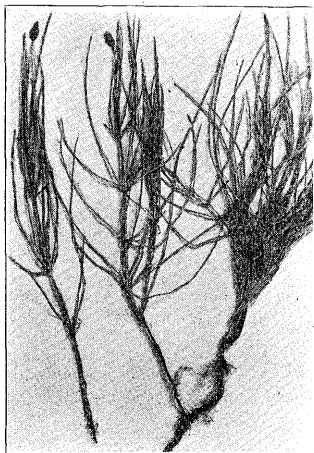
## ○ Calamagrostis deschampsioides var. hayachinensis OHWI

昨年ノ夏、信州輕井澤ニ遊ンダ折、淺間山ノ小淺間ヘ登山、ひなのがりやすノ一株ヲ携ヘ歸ヘツタガ、コノ者ハ再檢ノ結果前記植物ニ似テ非ナ *Calamagrostis deschampsioides* TRINIUS var. *hayachinensis* OHWI デアル事ヲ知ツタ。信州ハ本品ノ新産地カモ知レナイ。

（檜山庫三）

## ○みもちすぎな

甲斐河口湖附近ニ一種ノすぎなヲ産スル。ソノ一般ト異ナルトコロハ、謂ユルすぎなト稱スル裸莖ノ頂端ニ果穗ヲ生ズル點ニアルガ、此者ニ就テハ既ニ牧野博士ガ本誌六卷四號（昭和四年）ニ述ベラレ『多分唯偶發的ノモノデアラウト想像』サレテキル。

マタ小泉博士ハ其著 Floræ symbolæ Orientali-Asiaticæ (1930) p. 12 ニ於テ *Equisetum arvense* L. var. *campestre* SCHULTZ ナルモノノ吾國ニ産スル事ヲ記サレテキルガ、之ハ記文ニヨルト正シク前記ノすぎなデアル。カカル異常ノすぎなヲ變種トシテ取扱フ事ノ當否ハ別トシテ、兎ニ角學名ノ附ケラレテキル事ダケハ明カニナツタ。小生ハ此者ノ和名ノ有無ハ知ラヌガ、若シ無カツタラ、前記牧野博士ノ見出ニ使ハレタ『實持すぎな』ヲソノママ和名トシタラ頗ル妙ヲ得テキルト思フ。尙コレ迄ニ産地トシテ知レテキル處ハ、豐後、紀伊、近江、甲斐、武藏、下野デアル。（檜山庫三）

*Equisetum arvense* L. var. *campestre* SCHULTZ.
みもちすぎな（中村守一氏撮影）

## ○いたちしだノ畸形

寫眞ノ示ス如ク葉ノ立派ニ二岐シタいたちしだ (*Polystichum varium* PRESL) ノ標品ヲ一昨年ノ十一月ニ相模和田（佐藤達夫氏ガ武州恩方村デ得タ標本ガ科學博物館ニモアルガ）デ得タ。葉ノ分岐現象ハ何モ

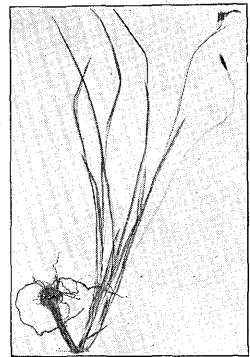
珍ラシクハ無イガ、敢テココニ報ズル所以ノモノハ、一株ノ葉ノ全部ガ二岐シテヰルト云フバカリデナク、分岐ノ程度モ葉軸ノ下部乃至葉柄ノ基部近クニ迄及ンデヰル事デアル。或ハ年々同様ナ狀態ヲ繰返ヘスノデハナイカト考ヘタノデ、株ハソノママ殘シテ置イタ。（檜山庫三）

A teratogeny of *Polystichum varium* PRESL
いたちしだノ畸形

## ○こたぬきらん

こたぬきらん (*Carex Doenitzii* BOECKELER) ハ吾國諸高山ニヨク見受ケルすげデアルガ、其雌花穗ハ多少トモ柄ヲ有シ、ソノ長サハ先ヅ 1-4 糎位ガ普通ノ様デアル。トコロガ、數多イ中ニハ稀ニ 30 糎ニモ達スル驚クベキ長柄ヲ有スルモノガアル事ヲ知ツタノデ、此處ニ其寫眞ヲオ目ニカケル。(檜山庫三)

## ○猫トさるなし

俗ニモ「猫トまたたび」ト謂ハレル位ニ、猫ハまたたびヲ好ムガ、コレト近縁ノさるなし (*Actinidia arguta* PLAUCHON) ニモまたたびニ近イ作用ノアル事ニ氣付イテヰル人ハ少ナイ様ダ。但シさるなしノ場合ハ根ニ限ルラシイ。（檜山庫三）

A form of *Carex Doenitzii* BOECK
こたぬきらんノ一型
（羽前朝日岳產）

## ○圖ノ入レ違ヒ

圖ノ入レ間違ツタノハ時々見ル所デアルガコヽニ念入リニモ 4 枚ノ圖版ガリレー式ニ宿換ヘシテ居ルノガアル。モウトウノ昔御存ジカモ知レマセンガ氣ガツイタノデ次ニ述ベル。ソレハ HOOKER ノ A Second Century of Ferns (1861) デ、第 78 圖ハ 80 ノ *Asplenium emarginatum*, 第 80 圖ハ 82 ノ *Asplenium Seelosii*, 第 82 圖ハ 86 ノ *Selaginella Vogelii*, 第 86 圖ハ 78 ノ *Gymnopteris minor*, コレデ一回廻ツタ事ニナル。

（伊藤　洋）

## ○やくしまねつたいらんノ分布追報

本誌第十一卷十二號デ本種ノ分布ヲ述ベタ後土井美夫氏ヨリノ通信ニ接シテサラニ二產地ヲ得タノデ追報シテ置ク。即チソノ一ツハ薩摩國野間岳デ九州本土デハ甑島ノ對岸ニ位シ、同氏ノ採集ニカヽリ、ソノ二ツハ北九州ノ海上、壹岐國デアツテコレハ田代善太郎氏ノ談話ニ依ル由デアル。後者ハ對馬暖流ノ影響ヲ如實ニ示スモノト云ヘ様。（前川文夫）

## ○うゑまつさうノ北限地

うゑまつさう (*Sciaphila tosaensis* MAKINO) ハほんごうさうト共ニ南日本ノ珍稀ナ腐生